

より良い医療を提供するために (チーム医療)

09-01

多職種のスタッフがチームを組み、 専門能力を活かして治療にあたります

当院は地域の中核となる総合病院として、地域の医療機関と連携し質の高い医療の提供に努めています。医師や看護師をはじめ、多職種のスタッフが連携するチーム医療を基本としそれぞれの専門知識や技術を活かし、患者さまの治療や医療環境の整備にも取り組んでいます。

医療安全対策チーム

患者さまの安全を守り、
安心で最適な医療環境を整える

委員会の中で感染制御のチームを設置し、1週間に1回程度院内を巡回し、院内の感染状況の把握、職員の感染防止等を行っています。各医療従事者の個人レベルでの事故防止対策、患者さまが安全に良質な医療が受けられる環境づくりを目的とし、情報収集・マニュアル作成・研修参加などを行っています。また、患者さまからのご相談にもお応えしています。



呼吸ケアサポートチーム

人工呼吸器管理の患者さまを、早期人工呼吸器離脱に向けて専門家集団でサポート

日頃私たちが何気なくしている「呼吸」ですが、急な体の変化により機械の力を借りなければ呼吸ができない方もいらっしゃいます。医師・看護師・理学療法士・臨床工学技士・医事課で作られたチームで週に1度患者さまの元を訪れ、安全に早く自力で呼吸ができるように支援させて頂いております。

褥瘡ケアチーム

患者さま一人ひとりの状態に合わせ、
適切な治療に取り組む

褥瘡(床ずれ)の予防、早期発見に努め、適切なケアを提供する褥瘡発生を予防するために、すべての患者さまに対して入院時からリスクを評価し、患者さまに合わせた適切なケアを実施します。そのために、褥瘡対策チーム(医師・看護師・栄養士・理学療法士・薬剤師など)が中心となり、病院全体で取り組んでいます。

院内感染対策チーム

様々な感染症から患者さまや家族、
職員を守るための予防対策を実践

感染対策チームは医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務からなるメンバーで構成されています。職員への教育、院内巡視、感染対策マニュアルの作成、コンサルテーションなどの活動を行い、感染症の拡大防止、抗菌薬の適正使用を推進しています。

栄養サポートチーム (NST)

患者さまに合わせた食事や点滴など、
栄養面から治療を支援

医師をはじめ、管理栄養士、看護師、薬剤師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師などの多職種が連携し、患者さまの早期回復・退院、社会復帰を図ります。患者さまの栄養状態を把握し、それぞれに最適かつ最善の栄養計画をご提案いたします。

掲載	号		
年	月	日	より
年	月	日	まで
	更新	無期限	
総務課			